

# 県内商工会の地域貢献事業紹介

## 上小阿仁村商工会(県北地区)

事業名 上小阿仁村食農観まると推進協議会 平成25年度版

### 1 事業の内容

昨年度から発足した上小阿仁村食農観まると推進協議会の平成25年度活動内容をご報告します。参考までに当協議会は、着地型、体験型観光で人を呼び込む仕組みづくりを県と村で考えるということで設立しました。参加団体は北秋田地域振興局、上小阿仁村、上小阿仁村商工会、上小阿仁村観光協会、そしてかみこあに観光物産(株)です。①誘客促進事業②受入体制構築事業の2本柱を目的としております。



- (1)誘客促進事業として「かみこあにマップ制作委員会」を設置し、幾度の編集会議を重ねて…ついに「かみこあにガイド」と名付けたマップが完成しました!かみこあにガイドは小正月行事や郷土芸能の紹介を中心とした「万灯火」。山野草や自然散策ポイントの紹介を中心とした「コブ杉」の2種類を作成し、地域おこし協力隊の河原崎彩子さんのやさしい手書きタッチのマップです。現在は道の駅かみこあにを中心に置いておりますので上小阿仁村へお越しの際は是非とも手に取りご覧になってください。
- (2)受入体制構築事業として、平成24年度同様に村内外の研修を重ねて観光案内人育成の醸成を図りました。そして3月21日春分の日に開催された上小阿仁村万灯火においては万灯火無料鑑賞バスツアーのガイドとして堂々デビューしました!バスに乗客されたお客様からの評判も上々で、これから上小阿仁村観光案内人として活躍していただきたいと思っております。

### 2 事業の効果

少子高齢化で人口減少が続いている上小阿仁村では村内流通だけでは限界があります。しかし国道285号線を中心とした通行量の強みを活かし、村外客からの消費拡大を目指すべく誘客促進、そしてリピーター客増加の為の受入体制構築、この二つの事業効果は今後の上小阿仁村にとって必要不可欠と考えております。

## 河辺雄和商工会(中央地区)

事業名 芸術の里かわべゆうわプロジェクト～「人」「技」「食」三位一体のまちづくり～(企画提案型事業)

人口の流出、それに伴う空き家・空き店舗の増加、観光客の減少といった地域の諸課題を解決すべく本プロジェクトをスタートさせました。

### 1 事業の内容

地域内に点在しているアーティストのネットワークを構築し、県都でありながら都会にはない自然や好立地環境にある空き家・空き店舗を負の遺産から“地域の財産”として活き返らせ、「人」と「技」の事業展開に加えて、バリコロ焼きの「食」でも地域課題解決への糸口を探りました。

【アーティストのネットワーク構築】…(1)作品展示会 (2)ガイドブックの作成

【アーティストとのふれあい里づくり】…(1)絵画アート体験教室

(2)アーティスト☆アトリエ散策モニターツアー

【アーティストの移住定住者促進活動】…(1)アーティストの移住者決定

### 2 事業の効果

アーティストをターゲットとした誘致活動に取り組んだ結果、2家族、計7名が今年3月に移住しました。このことは、地域内の商工業者並びに消費者の増加に寄与し、地域活力の歯車を促進化させたとともに、商工会の本来業務である企業支援・創業支援にもつながりました。併せて、アーティストの体験教室メニューを周知することにより、域外からの回遊客増加も図られております。

また、バリコロ焼きの新メニュー化並びに食歩歩きキャンペーンを実施したことにより、来客数は3,046人、全体の売上額は2,100千円を超える結果となり、一定の認知度を得ることができました。

取り組み初年度では「芸術の里かわべゆうわ」を合言葉に県内一円で認知度向上を図ったことから、今年度は国文祭を活用し県都秋田市との連携を密にするほか、県外へのさらなる事業周知徹底により地域課題解決につなげていきたいと考えております。



プロジェクトをスタートさせたメンバーたち



アーティストと記念撮影をする秋田美大生たち

## よこて市商工会(県南地区)

事業名 じゃんご焼きそば販路開拓プロジェクト

### 1 事業の内容

よこて市商工会青年部では、平成21年に合併前の平鹿中央商工会青年部が地元の食材を活用し地域を盛り上げたいと開発した「じゃんご焼きそば」の普及・販路拡大を目指すプロジェクトを実施しています。

「じゃんご焼きそば」は横手市山内地区のいぶりがっこ、大雄地区の大葉など地元の特産を素材に使ったしょうゆベースの青年部オリジナル焼きそばで、名前のとおり素朴で素敵な“じゃんご”な焼きそばとなっています。

この「じゃんご焼きそば」をもっとPRしたいと青年部が考案したのが、昨年のお全県商工会おもてなしまつりでデビューしたよこて市商工会イメージキャラクター「商祭神(しょうさいしん) ジャンガー」です。

ジャンガーは「じゃんご焼きそば」のイメージカラーである黒と黄を基調に、右肩に「商売繁盛」、左肩に「子孫繁栄」の文字が輝き、触れるとそれぞれ商売・後継者問題にご利益があります。

また、ベルトには商工会のSマーク、背中には旧7町村の地図と祭の文字。子供が触れると何か良いことが・・・

素朴で地元の祭りとお酒が大好きなジャンガー。イベントでの反応は予想以上で人気も上々。

今後も各地区のイベントに積極的に参加し、「じゃんご焼きそば」のPRを行い、地域の活性化に貢献できるよう青年部一丸となった活動を展開していく予定です。

### 2 事業の効果

会員へ提供店募集を行い、現在24の店舗より提供店登録をいただいております。

よこて市地区内のお祭り、イベント等に出店しPR活動を行ってきたことから、「どこで食べられますか?」といった問い合わせも増えてきている状況です。

また、昨年デビューしたジャンガーへの反響は予想以上に大きく、各種雑誌への掲載依頼、イベントへの出演依頼などが次々に舞い込んでいます。

青年部員中心の事業ですので、依頼のすべてに対応するのは難しい状況ですが、可能な限り地域の活性化のため取り組んでまいりたいと考えております。



じゃんご焼きそば



商祭神(しょうさいしん)ジャンガー